

図書だより

平成30年度第8号
11月16日(金)発行
五所川原農林高校図書委員会
題字：2E葛西 貴史くん



芸術鑑賞教室で「KINJIRO!」を演じてくださった劇団わらび座の皆様より、サイン色紙を頂きました。
『二宮金二郎とは何だったのか』とセットで図書室に飾っています。



【第7回目 新着本を紹介します】

書籍名	著者名	出版社	内容
写真アルバム『五所川原・つがる・西北津軽の昭和』	中園 裕	いき出版	個人所蔵のオリジナル写真から選りすぐりの600枚を厳選。地元専門家による詳細な解説で当時の懐かしい思い出が甦る。
戦中・戦後の暮らしの記録 君と、これから生まれてくる君へ	暮らしの手帖編集部	暮らしの手帖社	あの日々をどう生きたか。手記、手紙、絵、写真—157の体験。これが戦争なのだ。
ガンより怖い薬剤耐性菌	三瀬勝利 山内一也	集英社	細菌とウイルスに対する正しい知識を紹介し、最新感染症対策も解説。
異端の時代	森本 あんり	岩波出版	世界に蔓延するポピュリズム。はたしてそれは民主主義の異端なのか？
現代社会はどこに向かうのか	見田宗介	岩波出版	曲がり角に立つ現代社会、そして人間の精神は、今後どのような方向に向かうだろうか。
極上の孤独	下重暁子	幻冬舎	現代では「孤独=悪」というイメージが強く、一方的に忌み嫌われる。しかし、それは少しおかしくないか？一人をこよなく愛する著者が、孤独の効用を語り尽くす。

縄文の思考	小林達雄	筑摩書房	三内丸山の六本柱などの「記念物」から縄文人の世界観をよみとり、そのゆたかな精神世界をあますところなく伝える。
目からウロコの縄文文化	渡辺誠	ブックショップ マイクウ	縄文時代が、実は1万年も続いたことを知っていますか？時は「縄文ブーム」。いま改めて縄文の世界に触れてみましょう。
改訂版 特別史跡 三内丸山遺跡	東奥日報社	東奥日報社	三内丸山遺跡は国の特別史跡に指定されている縄文時代の大規模集落跡です。
ぼくらの七日間戦争	宗田理	KADOKAWA	1988年に映画化。校則で抑圧する教師や勉強を押し付ける親に対し、反旗を翻し「解放区」に立てこもる中学生と大人たちの攻防の行く末は…？！
向日葵のある台所	秋川滝美	角川書店	麻有子はシングルマザー。東京の郊外で親子二人、平和に暮らしている。そんな折、姉・鈴子から「母が倒れた」と電話がかかった…。
ほんのきもち	朝吹真理子 他	扶桑社	世界が優しく、柔らかく広がっていく瞬間を思い出すことができる、エッセイ&コミック&ショートストーリー。
ゆりちかへーママからの伝言	テレニン 晃子	書肆侃侃房 (しよしかんかんぼう)	難病に冒されたテレニン晃子さんが、まだ幼い娘に、せめて自分の思いを残したいと、書き始めた本が一冊になりました。
喰ったらヤバイいきもの	平坂寛	主婦と生活社	27種の個性豊かな生き物たちの生態と生き様、探索&捕獲劇、さらにはその「命の味わい」までも、著者自らが大真面目に“五感フル動員”して掘りとった珠玉のエピソードを完全収録。
また、同じ夢を見ていた	住野よる	双葉社	きっと誰にでも「やり直したい」ことがある。学校に友達がいない”私”が出会ったのは…。
青くて痛くて脆い	住野よる	KADOKAWA	人に不用意に近づきすぎないことを信条にしていた大学一年の春、僕は秋好寿乃に出会った一。

☆裏へ続きます☆

天災から日本史を読み直す	磯田道史	中公新書	豊臣政権を揺るがした2度の大地震、宝永地震が招いた富士山噴火。東日本大震災後に津波常襲地に移住した著者が伝える、災害から命を守る先人の知恵。
土地球最後のナゾ	藤井一至	光文社	毎日の食卓を支え、地球の未来を支えてくれる本当に「肥沃な土」はどこにある？泥にまみれて地球を巡った研究者の汗と涙かにじむ、一綴りの宝の地図。
ビッグデータと人工知能	西垣 通	中公新書	入試小論文頻出テーマ。技術万能主義に警鐘を鳴らし、知識増幅と集合知を駆使することによって拓かれる未来の可能性を提示する。
世界を変えた100の化石	ポール・ティラー & アーロン・オデア	エクスナレッジ	大英自然史博物館シリーズ。ティラノサウルスなど誰もが知る生物の化石だけでなく火山灰に埋もれた足跡など当時の状況を語る化石も網羅。
学校に行きたくない君へ	全国不登校新聞社	ポプラ社	樹木希林、荒木飛呂彦、西原理恵子、リリー・フランキー、辻村深月…総勢20名の先輩たちが語る生き方のヒント！
女性はなぜ生きづらいのか	比嘉千賀 他	白揚社	「森田療法」を生かして、不安、悩み、とらわれに上手に向き合い、自分らしく生きるためのヒント。
カルピスをつくった男 三島海雲	山川 徹	小学館	会社の売上げより国の豊かさ、そして日本人の幸せをひたすら願ったカルピス社創業者・三島海雲。カルピス誕生99年の節目に、読んでみたい一冊。
蠅(はえ)たちの隠された生活	エリカマカスター	エクスナレッジ	大英自然史博物館の昆虫学者が解き明かす、愛すべき蠅どもの世界へようこそ！
ぼくとベルさん 友だちは発明王	フィリップ・ロイ	PHP 研究所	「みんなにはできて、ぼくにはできない…」読み書きが苦手な少年、エディ。電話の発明家、ベル氏との出会いが、彼の人生を大きく変えていき…。
小林先生に学ぶ動物行動学	小林 朋道	少年写真新聞社	身近な動物たちの意外な素顔について、時に厳しく、時にユーモラスに紹介します。

戦慄の記録 インパール	NHKスペシャル 取材班	岩波書店	川幅 600メートルの大河と2000メートル級の山々を越え、インドのイギリス軍の拠点インパール攻略を目指した日本軍。太平洋戦争で最も無謀といわれる作戦の全貌に迫る。
トランプのアメリカに住む	吉見俊哉	岩波書店	非日常が日常化した異様な政権下、この国が抱える深い暗部とそれに対抗する人々の動きをリアルタイムで追う。
吉本ばななが友だちの悩みについてこたえる	吉本ばなな	朝日新聞出版	他人との距離の取り方、どのようにふるまえばよいかの基本を親身に正直に語ります。36の心をこめた名回答。
イネの大百科	堀江武	農文協	イネという作物の成り立ち、生育、品種や栽培技術、世界・日本の稲作、利活用まで、数千年の時間軸と地球大のスケールで描く。
日本のブドウハンドブック	植原宣弘	イカロス出版	日本のブドウを語り尽くしたのが本書である。本書を読めば、ブドウの新しい扉が開かれる！
教団X(エックス)	中村文則	集英社	突然自分の前から姿を消した女性を探し、榎崎が辿り着いたのは、奇妙な老人を中心とした宗教団体、そして彼らと敵対する、性の解放を謳う謎のカルト教団だった。アメトーーク「読者芸人」で紹介された1冊。
豊かさとは何か	榎峻淑子	岩波新書	入試小論文頻出テーマ。日本は豊かさへの道を踏みまちがえた、と考える著者が、西ドイツでの在住体験と対比させながら、日本人の生活のあり方を点検し、真に豊かな社会への道をさぐる。

